

長寿 ばんざい!

## 西谷のたからもの

自然の中で土いじりをしながら日々を楽しむ人、ひなたぼっこをしながら編み物をされるおばあちゃん、孫やひ孫を合わせる二十人もいらっしやる方、使用済みの湿布薬の袋で鍋敷きを作り支所や郵便局にプレゼントされているおじいちゃん...  
これからも穏やかな毎日でありますように。

- 明治31年生まれ 井ノ上はる江さん (下佐曾利)
- 明治33年生まれ 龍見あさあさん (中部)
- 明治33年生まれ 西岡よしあさん (切畑)
- 明治34年生まれ 森中 なみさん (玉瀬)
- 龍見つるあさん (中部)
- 坂上まさのさん (境野)
- 川崎 はつさん (鶴見台)
- 若間 フジさん (中部)
- 奈良平ひでさん (中部)
- 平井千代子さん (境野)
- 南 やすさん (下佐曾利)
- 辰巳 たみさん (中部)
- 幸地 かめさん (長谷)
- 松本 幸枝さん (玉瀬)
- 上田 鶴松さん (波豆)
- 中井まさあさん (玉瀬)
- 田中祐二郎さん (鶴見台)
- 仲林 幸作さん (東部)
- 浦 こうさん (中部)
- 東元次良助さん (切畑)
- 住家みさをさん (西部)
- 石井こうめさん (上佐曾利)
- 西岡 こうさん (武田尾)
- 福本ことあさん (上佐曾利)
- 池田はるあさん (切畑)

西谷地域にお住まいの九十歳以上の方々です  
老人会名簿を参考にしました

平成8年10月10日現在

### 宝塚北部地域整備対策協議会

## 現状と今後

宝塚北部地域整備対策協議会  
会長 福井 博



かねてから、この事業につきましては深いご理解とご協力をいただき厚くお礼申し上げます。

さて、今回は紙面の都合から現状と基本的なスケジュールの報告に留めます。

〔現状〕 開発予定の1561haを13クラスターに分散し、人口31,500人、住・職・遊の複合都市とし、各クラスター間は東西南北に幅員30mの道路で連絡されます。用地の8月末現在の取得状況は約60%です。

〔今後〕 開発期間は平成11年～同30年度で工期を3期に分け施行し、一期は17年に、二・三期分は19～21年に分譲予定です。ただし、この計画は用地取得が前提ですので、今後一層のご協力をお願いします。

(詳細については次号より連載の予定です)

平成8年12月

## オープン間近

宝塚シニアコミュニティ

西谷地区特別養護老人ホーム

この施設は国のゴールドプラン(高齢者福祉計画)の行政政策に基づき、県、市の指導のもとに地域の福祉サービスの増進を計るために建設されたものです。この施設について個々に関心が高いと思いますので、概要の一部を紹介します。

### ◆特別養護

65歳以上で身体又は精神上著しい障害があるため常時の介護を必要とし、且つ家庭で介護を受けられない老人を対象とする。

◆短期入所(ショートステイ)  
ねたきり老人等を介護している家族が、病気や旅行

等で居宅で介護できない場合に必要に応じて老人を一時的にお世話する。

定員20人(4人室3室、2人室4室)

### ◆通所(デイサービス)

概ね65歳以上でねたきり、あるいは身体が虚弱のため日常生活を営むのに支障がある方を対象に次のようなサービスを行う。①入浴サービス②給食サービス③生活指導④日常動作訓練⑤家族介護者教育⑥養護⑦健康チェック⑧送迎

### ◆地域交流スペース

地域に住んでいる方々が気軽にこの施設を利用し、会議や集会、イベント等に

参加できる場所と機会を提供する。

- 1階 会議、集会のできるスペース
- 2階 地区のサロンとして利用できるスペース
- 3階 映画やカラオケ等、小劇場スペース

### ◆総駐車場40台

地域の福祉サービスの拠点となることを期待しています。

日時: 11月2日(土)～4日(月) 10:00～  
場所: 自然休養村センターおよびJA西谷支所  
催し: ○品評会(野菜・栗・菊) ○西谷小学校児童作品展  
・菊の展示は西谷老人会の皆さん  
・品評会の後、即売する品もあります  
○西谷野菜市 ○軽食コーナー ○作品展示  
○餅つき大会 ・婦人会の皆さん ・陶芸  
・つきたての餅の試食、販売 ・華の会

みんなで盛り上げよう!

## 収穫祭



# 元気印の仲間たち

(5)

## 人形劇サークル

### クレヨン

西谷幼稚園に在園する子どもを持つお母さん達のサークルです。6年前に始められて、現在までに9作の作品を発表してきました。

活動内容は、一年間に三回の発表をしており、週に一度、幼稚園に集まって練習をしています。今年には19名のメンバーで活動しております。台本から人形、大道具、小道具とすべてお母さん達の手作りで、「クレヨン」という名前のお母さん達と、「クレヨン」という名前のお母さん達の色を出しながら楽しく練習をしております。発表の前は、いつも不安でいっぱいですが、発表の時は、いつも安心して発表をしております。発表の後は、いつも嬉しそうに子ども達の真剣な顔、そして終わった時の喜びの顔を、そして見ると、人形劇をしてきて良かったと実感します。また、発表を終えた時のお母さん達の顔も、満足感にあふれています。これからも、みんなが素敵な笑顔になれる作品を作り続けて行きたいと思っております。



大原野素盞鳴神社竣工

大原野に立派な神社が完成しました。先祖から受け継いだ資産を一つでも多く引き継いで次の世代へ送ることが、時代の移り変わりとともに色々な考えが出る中で、一九六戸の地権者及び氏子各位の協力と、神社建築に当たり色々苦勞願った神社建築委

## 秋 晴 空

て

## “備え” あれば...



大震災以降に各方面でよく災害に対する“備え”について取り上げられていますが、私も神戸市垂水区の自宅が震災を体験し、この備えに対する重要性を身を持って感じました。

轟音と激しい縦揺れ。数十秒の間、私ができることは横で寝ていた妻と二人の子どもを抱き寄せるだけでした。そして停電。子どもが玩具にしていた懐中電灯が部屋の隅に転がっていたことを思い出して、やっとのことでも手探りで見つけ、家の中を点検したのです。冷蔵庫、水屋、タンク、本箱、蛍光灯、何もかもがめちゃめちゃでした。しかし、私にとって家の中のことも余震が続く中、情報が全く入ってこない不安のほうに先に立ちました。その後、台所で水屋の下敷きになっていた携帯ラジオを見つけ、祈るような気持ちでスイッチを入れました。幸いラジオは壊れておらず、臨時ニュースで続々と入る地震の被害情報や注意事項等を聞くことができました。

それから私は、電気・ガス・水道のない家に妻子を残し被災現場へ。自分の人生の中でこれまで経験したことのない辛い日々をおくりました。予期せぬ災害に対してこそ“備え”は必要です。災害に対する心構えを含めた“備え”を再確認していかなくてはどうか。

大原野駐在所 中村 貴志



玉の里鐘の音響く 福満つ寺と 人は云うなり 玉の里鐘の音響く 医王山 福満つ寺と 人は云うなり

玉瀬満福寺に、仏に感謝し先祖の供養をする為、鐘樓堂が建立されました。梵鐘に刻み込まれた文言を紹介致します。

「第一番の御詠歌」

私達のお寺

（玉瀬共有財産管理会 会長 中奥 光治）

この山寺の大きな鐘の音は遠くまで響き渡って全体的に人々の目を醒ましその日の務めの準備に精を出す。その務めは人夫々の因縁により異なるがその仕事をすることにより共に世の中の幸にもなる。この静かな世に清々とした鐘の音は、この山寺を護り世の幸を祈り永遠に響き渡るであろうと...

（玉瀬共有財産管理会 会長 中奥 光治）

## ひと言

ある日突然、十万道路に「道路工事予告」の看板があがりました。傷んでもいない道路なのに...。聞いてみると、碎石工場に隣接する工事のようです。西谷の人たちがなんにも知らない間に、自然豊かな西谷の環境が壊されるようなことが行なわれています。これから始まるとうとしている「北部開発」でも、このような進め方がされるのでしょうか。とても心配です。(H・N)

